

公明党がやりました！

難病助成対象の拡大など 医療費の負担軽減

難病助成が56→110→約**300**へ拡大！

難病患者を支援する新制度が1月から始まり、医療費助成の対象となる難病が56疾病から110疾病へと大幅に拡大しました。15年度も、助成対象を合計で約300疾病まで広げ、新しく対象となる難病も今夏以降に助成が始まる予定。対象者数は約150万人と、従来に比べ倍増する見通しです。治療法などの研究開発も一層推進されます。

子どもの難病についても助成対象が514疾病から704疾病に大きく広がりました。

中低所得者の高額療養限度額引き下げ

「高額療養費制度」も今年1月から改善されました。病気などで医療費が高額になった場合、経済的負担を軽くするため、1カ月当たりの個人負担額に上限を設ける制度です。

今回、70歳未満の中低所得者の負担をさらに軽減。年収約370万円までの限度額を従来の8万円程度から5万7600円に引き下げました。対象者は約4060万人に上ります。

高額療養費制度の改善

これまでは…

年収	自己負担額
~約770万円	約8万円

大幅に改善

年収	自己負担額
~約370万円	5万7600円
約370万円 ~770万円	約8万円

住民税非課税の場合は3万5400円



公明党がやりました！



住宅エコポイント復活

新築購入、改修希望者に「朗報」

省エネに優れた住宅の新築やリフォームをすると、地域の特産品や商品券などと交換できるポイントがもらえる「住宅エコポイント」が復活しました【表参照】。

また、毎年の住宅ローン残高に応じて10年間、所得税などが軽減される「住宅ローン減税」は、2017年末の期限が19年6月末まで1年半延長されます。

住宅エコポイント制度の概要

期間

- 契約:2014年12月27日以降
- 着工・着手:2014年12月27日～16年3月31日

対象工事

- エコ住宅の新築・リフォーム
(完成済み新築住宅の購入も含む)

ポイントの受付開始

- 2015年3月上旬



【省エネ住宅ポイント事務局コールセンター】

電話:0570-053-666ナビダイヤル

IP電話等からのご利用

03-4334-9381 ※通話料がかかります

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日含む)



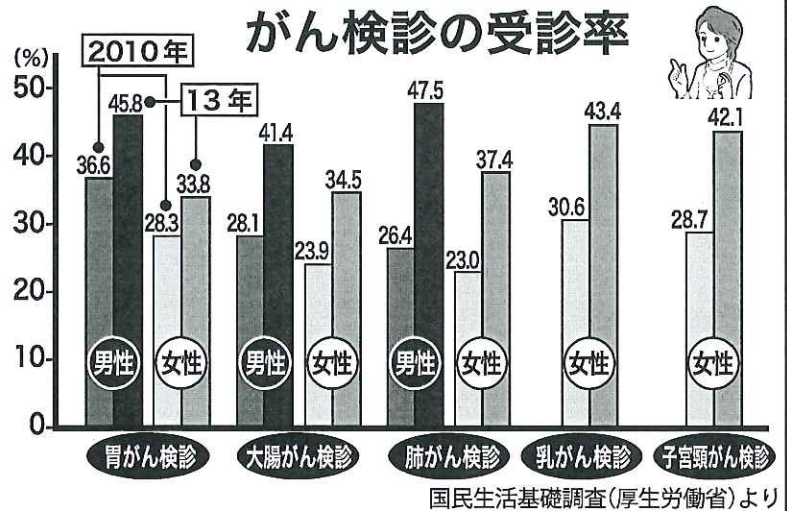
公明党が進めてきました！

医療の充実

がん検診受診率40%にアップ

国民の2人に1人がかかり、日本人の死因第1位である「がん」。長年、20～30%台に低迷してきた検診受診率が大きく伸びてきました。男女合計の胃がん、大腸がん、肺がんの受診率に乳がんと子宮頸がんを合わせた5つのがん検診全体で40%台に達しました。

公明党が主導した乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診の無料クーポンの配布や、未受診者に手紙や電話であらためて受診を勧める制度が着実に成果を挙げています。



ドクターヘリ出動回数は10万回突破



ドクターヘリは、医療機器を搭載し医師や看護師が同乗する“空飛ぶ救命治療室”。公明党が法整備などで普及を後押しし、現在、全国36道府県に44機が配備されています(東京都は東京消防庁のヘリコプターで運用)。出動回数は累計10万回を突破し、東日本大震災でも大きな実績を挙げました。

再生医療研究を支援、製品に保険も

人体のあらゆる細胞に分化できるiPS細胞(人工多能性幹細胞)などを使い、病気やけがで失われた臓器や組織を再生する再生医療への期待が高まっています。

公明党は、再生医療の研究推進を国が財政面で支援する法律を制定しました。これを受け、再生医療製品を素早く承認する法律が施行されました。

製品を公的保険の対象にすることも決まり、実用化が進んでいます。

